

---

平成27年度

地方公共団体金融機構決算の概要

地方公共団体金融機構

## 平成27年度決算のポイント

- ◇ 経常利益は1,689億円で、前年度比115億円減。  
当期純利益は301億円で、前年度比8億円減。
- ◇ 資産総額は貸付金等24兆6,433億円で、前年度比1,191億円増。  
負債総額は債券等24兆4,271億円で、前年度比764億円増。  
純資産総額は利益剰余金等2,161億円で、前年度比427億円増。
- ◇ 地方公共団体健全化基金は9,202億円で、前年度比同額。  
金利変動準備金は1兆7,600億円で、前年度比2,200億円増。  
公庫債権金利変動準備金は1兆6,384億円で、前年度比3,731億円減。

会計処理等は、原則として企業会計原則による。なお、地方公共団体健全化基金、金利変動準備金等の機構特有の財務基盤に係る会計処理については、関係法令の規定等による。

# 利益の状況 [機構全体]

- ◇ 平成27年度の**経常利益は1,689億円**で、前年度より115億円減少。貸付金利息の減少額が債券利息の減少額を85億円上回ったこと等が要因。
- ◇ **当期純利益は301億円**で、前年度より8億円減少。一般勘定の当期純利益が減少したことが要因。

科 目	H27決算(A)	H26決算(B)	増 減((A)-(B))
経 常 収 益	4,079億円	4,345億円	▲266億円
貸付金利用	4,033億円	4,271億円	▲238億円
余資運の	6億円	7億円	▲1億円
そ	39億円	67億円	▲28億円
経 常 費 用	2,390億円	2,540億円	▲150億円
債 券 利 息	2,298億円	2,451億円	▲153億円
そ の 他	92億円	89億円	3億円
経 常 利 益	1,689億円	1,804億円	▲115億円
特 別 利 益	5,282億円	2,291億円	2,991億円
公庫債権金利変動準備金取崩額	5,200億円	2,200億円	3,000億円
利差補てん積立金取崩額	82億円	91億円	▲9億円
特 別 損 失	6,669億円	3,786億円	2,883億円
固定資産処分損	—	0.8億円	皆減
金利変動準備金繰入額	2,200億円	2,200億円	—
公庫債権金利変動準備金繰入額	1,469億円	1,585億円	▲116億円
国庫納付金	3,000億円	—	皆増
当 期 純 利 益	301億円	309億円	▲8億円

※ 単位未満切り捨てのため、増減が一致しない場合がある。

# 利益の状況 [一般勘定]

- ◇ 平成27年度の**経常利益は301億円**で、前年度より9億円減少。
- ◇ **当期純利益は301億円**で、前年度より8億円減少。
- ◇ 貸付金利息の増加額が債券利息の増加額を31億円上回ったものの、健全化基金受入額及び健全化基金受取利息が併せて49億円減少したこと等が要因。

科 目	H27決算(A)	H26決算(B)	増 減((A)-(B))
<b>経 常 収 益</b>	<b>1,394億円</b>	<b>1,335億円</b>	<b>59億円</b>
貸付金利息	1,320億円	1,211億円	109億円
余資運用益	6億円	7億円	▲1億円
金利スワップ受入利息	5億円	5億円	▲0億円
健全化基金受入額	29億円	54億円	▲25億円
健全化基金受取利息	22億円	46億円	▲24億円
その他	10億円	9億円	1億円
<b>経 常 費 用</b>	<b>1,092億円</b>	<b>1,024億円</b>	<b>68億円</b>
債券利息	925億円	847億円	78億円
借入金利息	5億円	5億円	0億円
金利スワップ支払利息	1億円	3億円	▲2億円
その他業務費用	23億円	28億円	▲5億円
営業経費	36億円	29億円	7億円
基金管理勘定繰出金	99億円	108億円	▲9億円
その他	1億円	1億円	▲0億円
<b>経 常 利 益</b>	<b>301億円</b>	<b>310億円</b>	<b>▲9億円</b>
<b>特 別 利 益</b>	<b>2,200億円</b>	<b>2,200億円</b>	<b>—</b>
管理勘定繰入金	2,200億円	2,200億円	—
<b>特 別 損 失</b>	<b>2,200億円</b>	<b>2,200億円</b>	<b>▲0億円</b>
固定資産処分損	—	0.8億円	皆減
金利変動準備金繰入額	2,200億円	2,200億円	—
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>301億円</b>	<b>309億円</b>	<b>▲8億円</b>

※ 単位未満切り捨てのため、増減が一致しない場合がある。

# 利益の状況 [管理勘定]

- ◇ 平成27年度の**経常利益は1,387億円**で、前年度より107億円減少。貸付金利息の減少額が債券利息の減少額を116億円上回ったこと等が要因。
- ◇ 利益の範囲内で公庫債権金利変動準備金への繰入を行ったため、平成27年度の純利益はゼロ。

科 目	H27決算(A)	H26決算(B)	増 減((A)-(B))
<b>経 常 収 益</b>	<b>2,814億円</b>	<b>3,174億円</b>	<b>▲360億円</b>
貸付金利息	2,712億円	3,059億円	▲347億円
基金一般勘定繰入金	99億円	108億円	▲9億円
その他	1億円	6億円	▲5億円
<b>経 常 費 用</b>	<b>1,426億円</b>	<b>1,680億円</b>	<b>▲254億円</b>
債券利息	1,373億円	1,604億円	▲231億円
健全化基金支払利息	22億円	46億円	▲24億円
その他	31億円	29億円	2億円
<b>経 常 利 益</b>	<b>1,387億円</b>	<b>1,494億円</b>	<b>▲107億円</b>
<b>特 別 利 益</b>	<b>5,282億円</b>	<b>2,291億円</b>	<b>2,991億円</b>
公庫債権金利変動準備金取崩額	5,200億円	2,200億円	3,000億円
利差補てん積立金取崩額	82億円	91億円	▲9億円
<b>特 別 損 失</b>	<b>6,669億円</b>	<b>3,785億円</b>	<b>2,884億円</b>
公庫債権金利変動準備金繰入額	1,469億円	1,585億円	▲116億円
一般勘定繰出金	2,200億円	2,200億円	—
国庫納付金	3,000億円	—	皆増
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>

※ 単位未満切り捨てのため、増減が一致しない場合がある。

# 資産の状況 [機構全体]

- ◇ 平成27年度末現在の**資産総額は24兆6,433億円**で、前年度末より1,191億円増加。
- ◇ 貸付金が前年度末比2,269億円増加したこと等が要因。

科 目	H28.3.31現在(A)	H27.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
貸 付 金	23兆6,645億円	23兆4,376億円	2,269億円
有 価 証 券	2,350億円	6,700億円	▲4,350億円
現 金 預 け 金	7,116億円	3,992億円	3,124億円
金 融 商 品 等 差 入 担 保 金	162億円	4億円	158億円
そ の 他 資 産	115億円	123億円	▲8億円
有 形 固 定 資 産	27億円	28億円	▲1億円
無 形 固 定 資 産	17億円	17億円	▲0億円
<b>合 計</b>	<b>24兆6,433億円</b>	<b>24兆5,242億円</b>	<b>1,191億円</b>

有価証券・現金預け金の合計 ⑲9,466億円 ← ⑳1兆692億円 (▲1,226億円)

※ 単位未満切り捨てのため、増減が一致しない場合がある。



# 資産の状況 [一般勘定・管理勘定]

- ◇ 一般勘定における資産総額は13兆3,462億円で、前年度末から1兆3,071億円増加。
- ◇ 管理勘定における資産総額は12兆440億円で、前年度末から1兆3,443億円減少。

	科 目	H28.3.31現在(A)	H27.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
一 般 勘 定	貸 付 金	12兆3,748億円	10兆8,680億円	1兆5,068億円
	有 価 証 券	2,350億円	6,700億円	▲4,350億円
	現 金 預 け 金	7,116億円	3,992億円	3,124億円
	金 融 商 品 等 差 入 担 保 金	162億円	4億円	158億円
	そ の 他 資 産	40億円	39億円	1億円
	有 形 固 定 資 産	27億円	28億円	▲1億円
	無 形 固 定 資 産	17億円	17億円	▲0億円
	地方公共団体健全化基金管理勘定貸	—	928億円	皆減
	合 計	13兆3,462億円	12兆391億円	1兆3,071億円
管 理 勘 定	貸 付 金	11兆2,896億円	12兆5,695億円	▲1兆2,799億円
	そ の 他 資 産	74億円	84億円	▲10億円
	一 般 勘 定 貸	7,469億円	8,103億円	▲634億円
	合 計	12兆440億円	13兆3,883億円	▲1兆3,443億円

有価証券・現金預け金の合計 ⑲ 9,466億円 ← ⑳ 1兆692億円 (▲1,226億円)

※ 単位未満切り捨てのため、増減が一致しない場合がある。

# 負債の状況 [機構全体]

- ◇ 平成27年度末現在の負債総額は24兆4,271億円で、前年度末から764億円増加。
- ◇ 負債の大半を占める債券は前年度末から2,568億円増加。当期発行額が償還額を上回ったこと等が要因。
- ◇ 公庫債権金利変動準備金は、借換益等1,469億円を積み立てたものの、金利変動準備金への2,200億円の年次繰入及び3,000億円の国庫納付を行った結果、前年度末から3,731億円減少。
- ◇ 金融商品等受入担保金は、担保付スワップ(CSA)契約に基づく受入担保金の減少により、前年度から527億円減少。

科 目	H28.3.31現在(A)	H27.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
債 券	19兆7,996億円	19兆5,428億円	2,568億円
借 入 金	1,205億円	855億円	350億円
地方公共団体健全化基金	9,202億円	9,202億円	—
金利変動準備金	1兆7,600億円	1兆5,400億円	2,200億円
公庫債権金利変動準備金	1兆6,384億円	2兆115億円	▲3,731億円
利差補てん積立金	483億円	565億円	▲82億円
金融商品等受入担保金	1,295億円	1,822億円	▲527億円
そ の 他	104億円	118億円	▲14億円
合 計	24兆4,271億円	24兆3,507億円	764億円

※ 単位未満切り捨てのため、増減が一致しない場合がある。



# 負債の状況 [一般勘定・管理勘定]

- ◇ 一般勘定の負債総額は13兆1,837億円で、前年度末から1兆2,645億円増加。
- ◇ 管理勘定の負債総額は11兆9,903億円で、前年度末から1兆3,443億円減少。

	科 目	H28.3.31現在(A)	H27.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
一 般 勘 定	債 券	9兆5,040億円	8兆3,784億円	1兆1,256億円
	借 入 金	1,205億円	855億円	350億円
	地方公共団体健全化基金	9,202億円	9,202億円	—
	金利変動準備金	1兆7,600億円	1兆5,400億円	2,200億円
	金融商品等受入担保金	1,295億円	1,822億円	▲527億円
	管理勘定借	7,469億円	8,103億円	▲634億円
	その他の他	24億円	24億円	▲0億円
	合 計	13兆1,837億円	11兆9,192億円	1兆2,645億円
管 理 勘 定	債 券	10兆2,955億円	11兆1,644億円	▲8,689億円
	地方公共団体健全化基金一般勘定借	—	928億円	皆減
	公庫債権金利変動準備金	1兆6,384億円	2兆115億円	▲3,731億円
	利差補てん積立金	483億円	565億円	▲82億円
	その他の負債	80億円	93億円	▲13億円
	合 計	11兆9,903億円	13兆3,346億円	▲1兆3,443億円

※ 単位未満切り捨てのため、増減が一致しない場合がある。

# 純資産の状況

- ◇ 平成27年度末現在の純資産総額は**2,161億円**で、前年度末から427億円増加。
- ◇ 一般勘定の当期純利益301億円を積立金として計上し、さらに金利スワップ取引に係る評価損益等である繰延ヘッジ損益が前年度末から124億円増加したことが要因。

科 目	H28.3.31現在(A)	H27.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
地方公共団体出資金	166億円	166億円	—
一般勘定積立金	1,379億円	1,077億円	301億円
管理勘定利益積立金	536億円	536億円	—
繰延ヘッジ損益	80億円	▲44億円	124億円 <small>(うち金利スワップ期中解約分 121億円 うち繰延ヘッジ取崩分 3億円)</small>
<b>合 計</b>	<b>2,161億円</b>	<b>1,734億円</b>	<b>427億円</b>

※ 単位未満切り捨てのため、増減が一致しない場合がある。

# (参考)平成27年度決算における主要勘定の状況

(単位:億円)

## 【貸付金】

前期末高 ①	貸付額 ②	回収額 ③	期末残高 ①+②-③
234,376	18,607	16,339	236,645

## 【債券】

前期末高 ①	発行額 ②	償還額等 ③	期末残高 ①+②-③
195,428	19,850	17,282	197,996

## 【地方公共団体健全化基金】

前期末高 ①	納付金等 ②	基金運用益 ③	利下げ補てん 所要額 ④	一般勘定自己 財源充当額 ⑤	期末残高 ①+②+③ -(④-⑤)
9,202	29	124	202	48	9,202

## 【利差補てん積立金】

前期末高 ①	取崩額 ②	期末残高 ①-②
565	82	483

## 【金利変動準備金・公庫債権金利変動準備金】

	前期末残高 ①	年次繰入 ②	国庫納付 ③	公庫貸付に係る 利下げ所要額 ④	公営企業 債券借換益 ⑤	期末残高 ①+②+③+④+⑤
金利変動準備金	15,400	2,200	-	-	-	17,600
公庫債権金利変動準備金	20,115	▲2,200	▲3,000	99	1,370	16,384

※ 単位未満切り捨てのため、増減が一致しない場合がある。